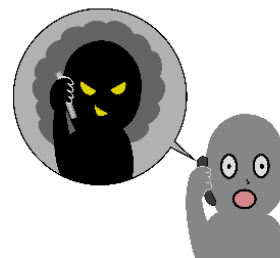




特殊詐欺に注意!!

特殊詐欺や強盗事件は SNS や電話から始まります。
最近、次の事案が増加しています。



1. 警察を装ったなりすまし電話

警察官をかたる特殊詐欺の犯人が、実在する警察署等の電話番号を偽装して表示させ、『あなたが犯罪の捜査対象等になっている』・『あなたの銀行口座が犯罪に使用された』・『あなたの親族が事故に遭った』などと伝え、「警察手帳を見せる」・「逮捕状等の画像を送る」などの口実で SNS のビデオ通話や相手が教示した電話番号に誘導し、その上で個人情報を聞き出したり、金銭を振り込ませたりする詐欺です。

対策のポイント

- 表示された番号が警察の番号であっても安易に信用しない。
- 相手の「所属・氏名・連絡先」を必ず確認する。
- 一度電話を切って、自分で調べた番号に掛け直しを行う。

または、警察相談ダイヤル（#9110）や地元警察署に相談する。

※ 警察官が、警察手帳や逮捕状の画像を送ることはありません。

2. 携帯電話が使えなくなる旨の電話

携帯会社をかたり、「お客さまの携帯電話は本日中（または2時間後）に使用停止になります。詳しくはダイヤル1を押してください」と自動音声流れ、指示どおりにダイヤルを押すと犯人に繋がったり、そこで個人情報を聞き出したり、架空の未納料金の振込を行わせたりする詐欺です。

対策のポイント

- 自動音声で流れる内容に心当たりが無い場合は、速やかに電話を切る。
- 不安に感じる点がある場合でも、一旦電話を切って、こちらから利用している携帯ショップ等に連絡して確認する。こうした自動音声による連絡は詐欺の可能性が疑われるので、安易に電話に出ないことが重要です。



☎ 警察相談ダイヤル

9 1 1 0

☎ 青葉警察署

0 4 5 - 9 7 2 - 0 1 1 0



青葉警察署マスコットキャラクター
青葉守護丸巡査・青葉守護姫巡査